

1 箱の中身を確認する

不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

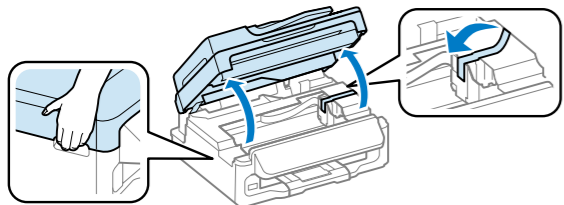
- 本体
- セットアップ用インクカートリッジ (ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)
真空パックで品質を保持しています。本体にセットする直前まで開封しないでください。
- 電源コード
- モジュラーケーブル (6 極 2 芯タイプ) ファクス用
- ソフトウェアディスク
- 操作ガイド (冊子)
- セットアップで困ったときは (シート)
- インク・用紙ガイド (冊子)
- 保証書
- 周波数の注意ステッカー

2 保護材を取り外す

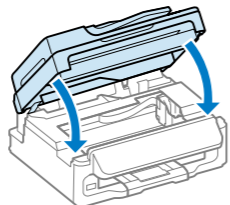
保護テープや保護材を全て取り外します (保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります)。

注意 スキャナーユニットの開閉の際は、スキャナーユニットと本体との接合部 (継ぎ目) に手を近付けないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

スキャナーユニットを開けて、保護テープを取り外す

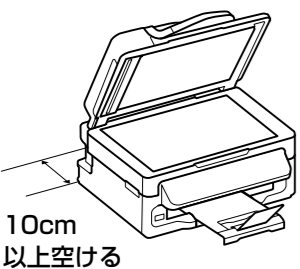


スキャナーユニットを閉じる



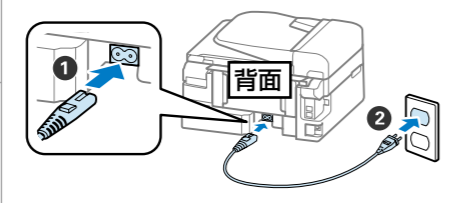
3 電源に接続して設置する

必要なスペースを確保して設置する



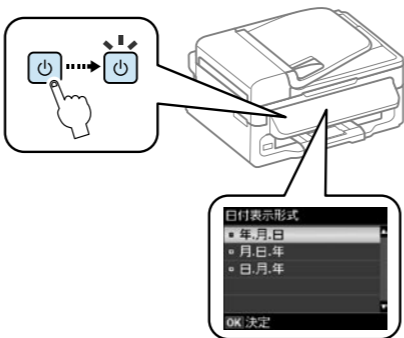
- 直射日光の当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。
- 水平で安定した場所に設置してください。
- 静電気の発生しやすい場所では、静電気防止マットなどを使用してください。

電源コードを接続する



警告
AC100V 以外の電源は使用しないでください。

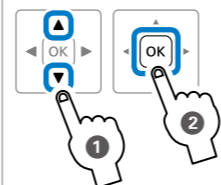
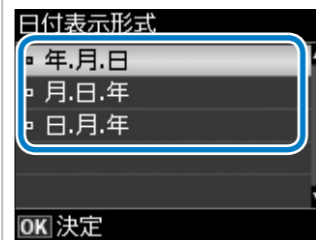
電源を入れる



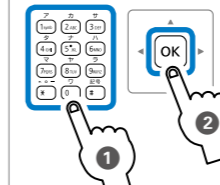
上の画面が表示されないときは電源を切り、保護材の取り忘れがないことを確認してから電源を入れ直してください。

4 日時を設定する

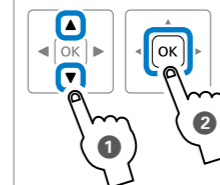
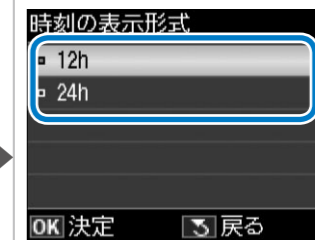
日付表示形式を選択



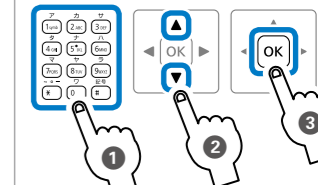
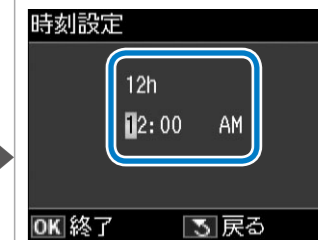
テンキー (数字キー) で日付を設定し、[OK] を押す



時刻表示形式を選択



テンキー (数字キー) で時刻を設定 (12h 表示は [AM] か [PM] を選択) し、[OK] を押す

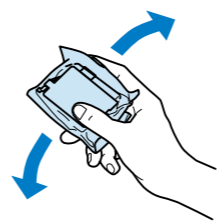


5 インクカートリッジをセットする

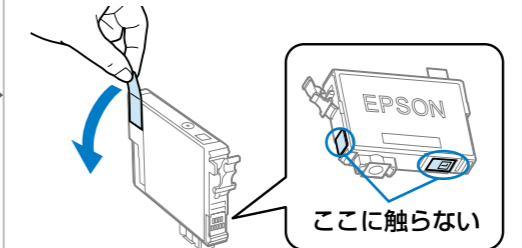
必ず付属のセットアップ用インクカートリッジを使ってください。

注意 スキャナーユニットの開閉の際は、スキャナーユニットと本体との接合部 (継ぎ目) に手を近付けないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

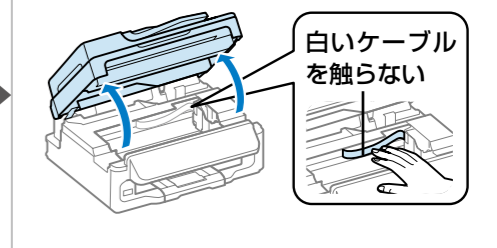
カートリッジを 4 ~ 5 回振る



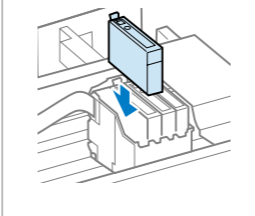
袋から取り出し、黄色いフィルムを剥がす (他のラベルは剥がさない)



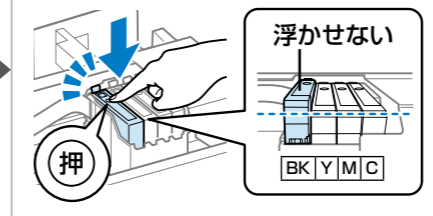
原稿カバーを閉じた状態でスキャナーユニットを開ける



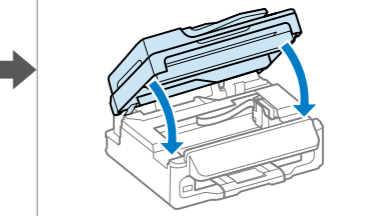
色を確認して挿入する



[押] マークを「カチッ」と音がするまでしっかり押し込む (4 色全て)



スキャナーユニットを閉じ、[OK] を押す



初期充填が終了し、ホーム画面に戻るまで待つ
初期充填が始まらないときは、カートリッジをセットし直してください。充填中は、電源を切ったり、カバーなどを開けたりしないでください。

- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル (インクの吐出孔) の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA (社団法人電子情報技術産業協会) のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

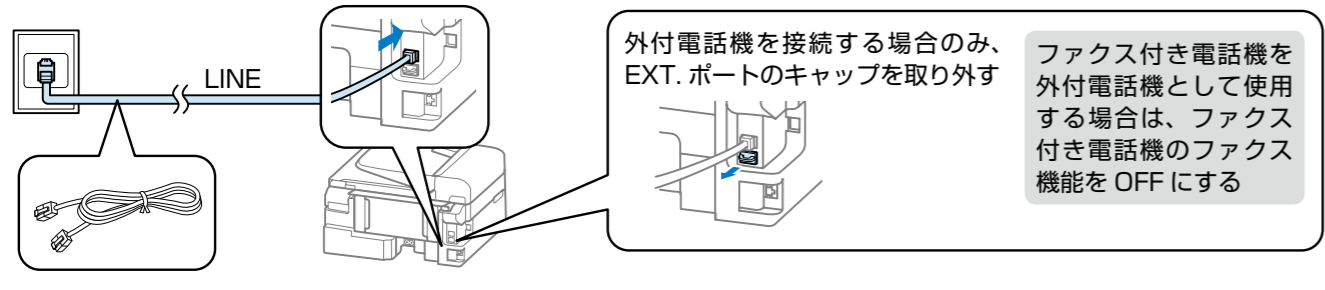
充填が正常に終了し、きれいに印刷できる状態になったかどうかは、ノズルチェック機能で確認できます。
『操作ガイド』(冊子) - 「メンテナンス」 - 「ノズルチェックとヘッドクリーニング」



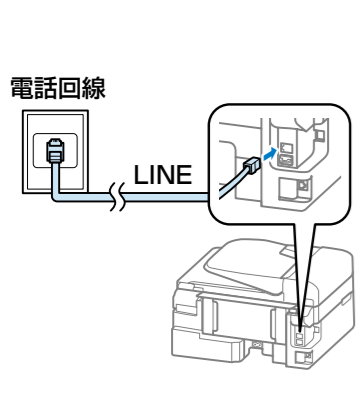
6 ファクスとして利用する場合は電話回線を接続する

以下は接続例です。電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。本製品が対応している回線は『操作ガイド』（冊子）－「製品仕様」で確認してください。

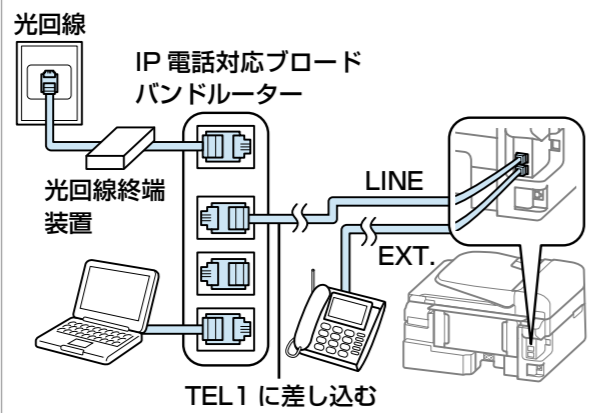
付属のモジュラーケーブルを電話回線に接続する



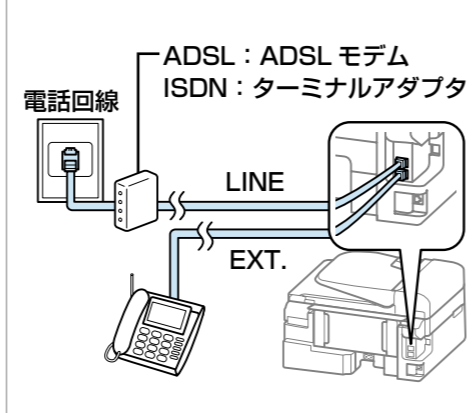
一般回線に接続する



光回線に接続する



ADSL 回線または ISDN 回線に接続する

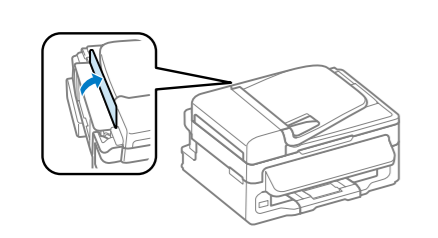


お使いの前に、『操作ガイド』（冊子）－「ファクスの準備」を確認してください。

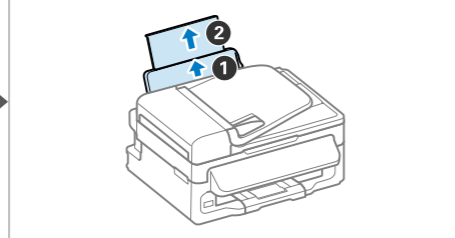
7 用紙をセットする

シートフィーダーに A4 サイズの普通紙をセットする手順を例に説明します。

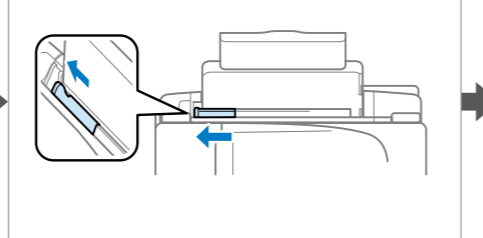
給紙口カバーを開く



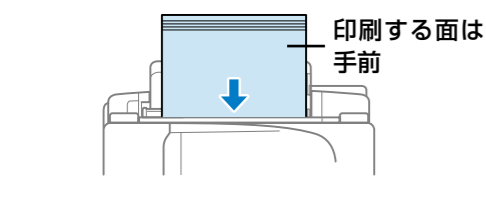
用紙サポートを開く



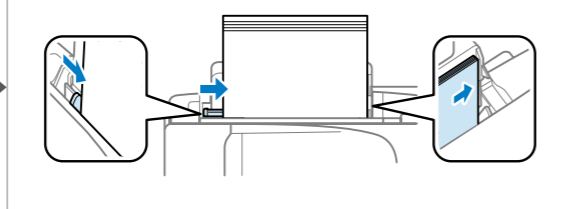
用紙ガイドを広げる



用紙をセットする



用紙ガイドを用紙に合わせる



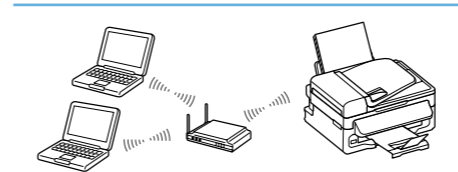
プリンターだけで使うときは、以上で準備は終了です。この後は『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。パソコンと接続して使うときは、引き続き「パソコンと接続して使うには」（右ページ）に進んでください。

パソコンと接続して使うには

最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

1 パソコンとの接続方法を決める（接続先選択）

ケーブルなしで接続（ネットワーク）

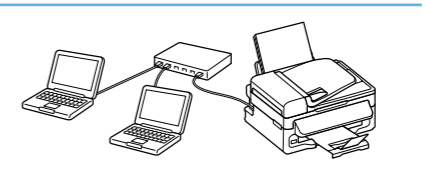


ケーブルを使わないのでパソコンと離して設置できます。

アクセスポイントなどのネットワーク環境が必要です。

[A] 無線 LAN 接続

LAN ケーブルで接続（ネットワーク）

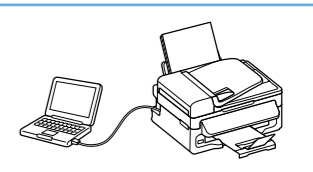


電波の影響を受けない安定したネットワーク環境で使用できます。

市販の LAN ケーブルを用意してください。

[B] 有線 LAN 接続

USB ケーブルで接続



接続するパソコンが 1 台の場合は、この方法が一番簡単です。

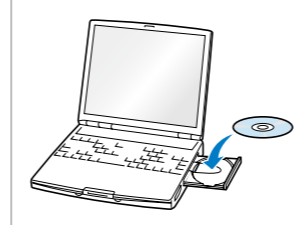
市販の USB ケーブルを用意してください。

[C] USB 接続

スマートフォンやタブレット端末からの接続方法は、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。ソフトウェアディスクを使ってインストールしない場合は、エプソンのホームページから入手してください。
< <http://www.epson.jp/support/> > - 「製品マニュアルダウンロード」

2 ソフトウェアをインストールして、パソコンと接続する

ソフトウェアディスクをセットする



- Windows 7、Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら [InstallNavi.exe の実行] をクリックしてください。続く「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行します。
- Mac OS X は をダブルクリックします。

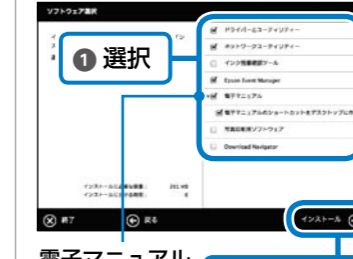
画面の指示に従って進める

■インストールメニュー画面

< Windows の場合 >



< Mac OS X の場合 >



電子マニュアルは必ずチェック

■接続先選択画面（手順 1 の接続方法）



[A] 無線 LAN 接続

[B] 有線 LAN 接続

[C] USB 接続

終了
接続終了のメッセージが表示されたら、プリンターの準備は終了です。

? わからないことがあったら

- 「セットアップで困ったときは」（別紙）や、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
- ネットワークガイドは、インストールの途中で、デスクトップにアイコンが表示されたら開けます。
- Web サービスをご利用になる方は、『Epson Connect ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

以上で準備は終了です。この後は『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。